

「人流データ解析とネットワーク」

藤原 直哉 准教授 (人間社会情報科学専攻 地域計量システム分析分野)



近年、携帯電話の普及などの要因により、大規模かつ詳細な人々の流動に関するデータ（人流データ）が入手可能となり、これまでわからなかった人々の行動パターンにおける法則性が明らかになりつつあります。そのような法則性の中にはネットワークとして分析することで明らかになるものも含まれています。本講演では、近年の人流データを用いた研究について概観するとともに、講演者らが得た様々な時間・空間スケールにおける結果について紹介し、経済学や公衆衛生学などへの応用についても議論します。

第75回

情報科学談話会

2019年

8月1日 木 16:30 - 18:30

東北大学 大学院情報科学研究科 2F大講義室



「交通データハンドリングの最前線」

川崎 洋輔 助教 (人間社会情報科学専攻 空間計画科学分野)

交通データは、古くから使われる車両感知器等の設置型センサデータの他、最近では、カーナビやスマートフォン等から様々な移動体のデータが取得されています。こうした移動体データは、年々データ量が急増しています。また、交通管制分野においては、時々刻々と変化する交通流の制御のためにデータ解析のリアルタイム性が求められています。したがって、現在、こうした大量かつ様々なデータをリアルタイムに解析する技術への研究ニーズが高まっています。

こうした背景の下、本発表では、交通データ解析について、データ融合やデータ同化といった最新の交通データ解析技術や今後のデータハンドリングの展望について紹介します。

主催：東北大学 大学院情報科学研究科

問合せ先：情報科学研究科 教務係
is-kyom@grp.tohoku.ac.jp